

◎ 豊かな人間性と確かな学力、幅広い教養を身につけた、村山市の未来を拓く人づくり

【キーワード】 確かな学力・生きる力・豊かな感性・コミュニケーション力・五感の活用

● 令和3年度の実施結果 ●

《令和4年度 重点施策》

◎ 成果

▲ 課題

☆ 新年度に向けて

村山市教育振興計画

2015-2024 (H27-R6)

基本目標

豊かな人間性と確かな学力・幅広い教養を身につけた村山市の未来を拓く人づくり

1

・豊かな感性とコミュニケーション力を身につけた人間

2

・確かな学力と幅広い教養を旨として学び続ける人間

3

・故郷を愛し、村山市のために尽くそうとする人間

HYPER GOGO! むらやま 夢体験プランII

(ハイパーGOGO!プラン)

「HYPER GOGO! むらやま 夢体験プラン」とは・・・

→村山市らしい特色ある5つの「育」を設定し発達段階を考慮した、段階的・系統的な体験活動や学習が可能になるように工夫した教育プログラム(教育プラン)のこと。

*GOGO! = 5つ & 五感
*プラン = 方法 & 計画

個人的な体験

体験の4分野

メディアを通じた体験

リアルな体験

組織的な体験

【課題項目】(主担当)

1. 学校・家庭・地域における「いのちの教育」の推進... (生涯学習係)

2. 豊かな心とタフな精神の育成... (生涯学習係・文化係・図書館)

3. 健やかな身体の育成と生涯、競技スポーツの推進... (オリ・パラ推進係・スポーツ振興係)

4. 社会の変化に対応でき、実践応用力を有するさまざまな資質・能力の育成... (生涯学習係・文化係)

5. 地域を知り、郷土愛を育む教育の推進と教育財産・地域資源の活用・継承... (全係)

6. 学校と家庭・地域との連携・協働の推進と地域社会全体での教育支援... (全係)

7. 地域市民センター等を拠点とした地域コミュニティの再構築... (全係)

8. 青少年の「地域力」の発揮と成人の「社会力」の育成... (全係)

- ① 幼児共育・子育て講座支援事業を実施箇所5箇所計6回開催
- ② 青少年育成市民会議による「子どもの未来を考える講演会」を中学生対象にいじめに関する講演会を実施

- ① 最上川美術館絵画塾(2年ぶり)、こども美術展(4年ぶり)の開催
- ② 「読書シティむらやま」の基幹事業であるブックスタート、はじめの一冊、読書通帳事業を継続的に実施
- ③ コロナ禍により子ども交流(厚岸町交流)事業の休止

- ① コロナ禍での東京オリ・パラホストタウン事業の実施
- ② コロナ禍による各種大会中止の中、第44回市一周駅伝競走大会を開催
- ③ 金谷テニスコート照明操作盤更新

- ① 国際化対応:カナダバリー市訪問団受入休止
- ② コロナ禍に合わせたGOGO! むらやま夢大学の講座企画

- ① 地域における文化財まち歩き開催
・文化財撮影ツアー、フォトアルバム事業を開始
・夢体験塾の開催(13講座 延べ136名参加)
- ② 若手作家による最上川芸術祭や地元作家の企画展などを開催
- ③ ブックレットシリーズ「村山市の地理と歴史 No.12.13」刊行(近代国家への歩み/古道と古地図)

- ① 未来塾、夏休み集中講座の実施継続
- ② 「放課後子ども教室」実施継続
- ③ コロナ禍により「未来フォーラム」におけるワークショップ開催中止

- ① 自治公民館助成制度の幅広い地域からの活用と定着件数:R2年11件、R3年8件
活用地域(過去2年):7地域(袖崎は活用なし)
- ② コロナ禍での、教育旅行受入を実施(横浜市内小学校)

- ① 自然体験サポーターに対する研修会の実施
- ② 困難を有する若者への支援機関一覧の作成

- ① コロナ禍における講座の開催の在り方
- ② 親子での情報共有率の増加
- ③ 次年度以降の事業の展開

- ① アフターコロナ、ウィズコロナを見据えた文化施設の利用促進
- ② コロナ禍における新たな事業及びサービス等の検討・学校図書館との連携強化
- ③ R2.3年と交流休止となるため、交流の在り方について検討

- ① オリンピック開催後のホストタウン事業の展開
- ② 更なる参加者の感染防止と安全対策の確保
- ③ 老朽化している施設の計画的改修

- ① カナダバリー市交流事業の支援者の組織化時差等の問題によりWebによる代替事業の実施が困難だった
- ② コロナ禍による夢大学講座の、受講者の減少

- ① 児童生徒向けの「地域講座」の継続開催
- ② 文化財を広く知ってもらい、手軽に文化財情報に触れるための環境整備(インターネットを活用したPR等)
- ③ 地域に愛着を持つ心を育むため、ブックレットシリーズの周知強化

- ① 短期集中講座や長期継続講座等の開催方法等についての検討
- ② コロナ禍に合わせた事業実施方法
- ③ 学校関係者だけでなく地域住民の参加を促す方策

- ① 自治公民館助成制度(3事業)の周知徹底と改修・修繕の際の活用条件の見直し
- ② やまばとの平日、閑散期(冬期間)の集客と活用法及び担い手の育成支援

- ① 若者が活躍できる場の創出・育成プログラムの充実
- ② 保健課、福祉課、学校教育課、子育て支援課等、関係する課との連携

- 1 【家庭教育】
・実施箇所の拡大と参加者範囲の拡大
- 2 【青少年健全育成事業】
・コロナ禍に合わせた取り組みの実施

- 1 【芸術文化】
・絵画塾、子ども美術展の継続開催
- 2 【読書シティ】
読書通帳の普及啓蒙、年代に応じた読書活動の推進
- 3 【厚岸子ども交流】
・本市児童の厚岸町訪問予定 (R4年度)

- 1 ブルガリア新体操オリンピックとの交流
バラスポーツの推進
- 2 【第15回居合道大会】
【第45回村山市一周駅伝競走大会】
- 3 【環境整備】
☆新規 村山市民体育館バスケットゴール更新

- 1 【グローバル教育】
・カガバリー市訪問団受入予定 (R4年度)
- 2 【夢大学】
・講座の多角化と広報の効率化

- 1 【歴史探訪・まちづくり】
・GOGO! むらやま夢体験塾継続開催
・文化財まち歩き継続開催
・歴史文化の広報
- 2 【文化財保護】
・(未)指定文化財の調査体制拡充
- 3 【村山市の地理と歴史】
・ブックレット発行(3巻)
・ブックレットを活用したブックトークの開催

- 1 【学校支援地域本部事業】
・夏休み集中講座の実施継続
- 2 【放課後子ども教室】
・教室数の維持、増加
- 3 【未来フォーラム】
・未来フォーラムの名前に関わらずコロナ禍を踏まえた事業の改変

- 1 【郷土学習の奨励】
・地域事業開催の支援
- 2 【自治公民館整備】
・自治公民館3補助事業の周知徹底
自治公民館整備費補助金 自治公民館生涯学習設備費補助金
生涯学習活動支援事業

- 1 【青少年・若者育成】
・自然体験指導者、サポーターの後継者育成
- 2 【困難を有する子ども・若者支援】
・関係組織との連携

